

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	おひさまパレット			
○保護者評価実施期間	2024年9月6日		～	2024年10月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数)	15
○従業者評価実施期間	2024年9月7日		～	2024年9月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2024年11月15日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・環境設定を日々確認し、工夫している。 (例) 部屋の環境・視覚支援・こどもへの対応など	・様々な利用者の状態を想定し、日案に記載して職員間で共通理解している。	・視覚支援を充実させて、一人一人に合わせた環境を用意していく。
2	・こどもの意見を聞くようにリクエストボックスを設置している。	・自己決定や自己選択ができるようにリクエストボックスを設置したり、活動を選択できる機会を設けている。	・高学年の児童が増えてきたので、リクエストボックスに加え、ミーティングの時間をもち話し合いの場を設けていき、自己発信ができるようにしていく。

3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもたちの発達段階やレベルに合わせて、グループ分けをしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ分けをすることで、少人数での療育ができて、一人一人に合わせた支援に繋がっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループに分かれた中で、個別に役割を与え、「自分ならできる」という自信に繋げていく。</li> </ul>
---	---	---	---

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用したい曜日での送迎が希望に添えないことがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の下校時間が重なる為、他の学校への送迎が難しい場合がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定員の枠を守りながら、キャンセル待ちにより空き状況を直ぐに知らせ、利用希望を補っていく。</li> <li>・利用児童の学校や学年に合わせて、利用の曜日を設定する。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域行事がないことで、交流の機会が少ない。</li> <li>・学校とは、送迎時に話をする程度なので、学校とのかわりが少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご近所などで、出会った方には挨拶をするようにしている。</li> <li>・学校へは、日頃からアプローチをしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方には笑顔で挨拶をして、印象が良くなるよう心掛ける。</li> <li>・公園や図書館などの公共機関で、地域のこどもとの関わりを大事にしていく。</li> <li>・送迎時、学校の方にこちらからたくさん話をしいき、連携がとれるようにしていく。</li> </ul>